

令和4年度主要事業

実施予定の主要事業と予算は次のとおりです。

充実して暮らせるまち



防犯灯LED化整備事業

7700万円

市民の安全を守る防犯灯のLED化を推進し、電力量・料金の削減と、二酸化炭素排出の抑制および長寿命化による環境負荷の軽減を図ります。令和2年度から開始し、今年度で完了します。



健やかに暮らせるまち



駅間での健康推進事業の実施

新規 2000万円

海老名駅駅間施設ビナガーデンズパーチに「えびな健康・医療コンシェルジュセンター」を整備します。健康相談や講座などを行います。若い世代の健康意識の向上を図ります。



「令和4年度予算」と「SDGs」

持続可能な開発目標「SDGs」とは、貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することを目的に策定された世界共通の17の目標で、市でも積極的に取り組んでいます。

SDGsの各目標と関連する「令和4年度主要事業」の分野にSDGsのアイコンを併記しました。

1 貧困をなくそう	6 安全な水とトイレを世界中に	11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさも守ろう
2 飢餓をゼロに	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	12 つくる責任 つかう責任	16 平和と公正をすべての人に
3 すべての人に健康と福祉を	8 働きがいも経済成長も	13 気候変動に具体的な対策を	17 パートナリシップで目標を達成しよう
4 質の高い教育をみんなに	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	14 海の豊かさを守ろう	
5 ジェンダー平等を実現しよう	10 人や国の不平等をなくそう		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

24時間健康相談ダイヤルの実施

新規 500万円

24時間365日、健康に関する不安を相談できるコールセンターを整備し、深夜帯でも相談可能な体制を確立します。



福祉法人設立に向けた準備

1400万円

障がい者が自分らしく暮らせる地域共生社会の実現と自立を図るため、福祉法人の設立準備を進めます。



ごみ減量化・資源化の促進

2億5500万円

「家庭系ごみの一部有料化と戸別収集」を継続し、より一層の燃やせるごみの減量化・資源化を図ります。



令和4年度予算トピック

令和3年度補正予算と一体的に編成

今年度に予定していた新型コロナウイルス感染症対策や中学校給食調理施設の整備などの一部事業を円滑に行うため、昨年度中に前倒しして着手しました。前倒した事業の予算額は11億8900万円で、今年度の一般会計予算額と合わせると473億6900万円になります。

にぎわいがあり 自然に優しいまち



農業法人「海老名市農業支援センター」運用開始

新規 1000万円

担い手の確保や農地の有効活用、地産地消の推進などに取り組みむことを目的に設立した農業法人を支援するため、補助金を交付します。

イルミネーション事業のリニューアル

新規 2500万円

海老名の冬の風物詩となるような海老名駅周辺一体のイルミネーションを実施し、市内経済の活性化につなげます。



便利で快適に暮らせるまち



中新田丸田地区の土地区画整理事業

5800万円

地権者で構成された土地区画整理準備組合による魅力あるまちづくりの検討を支援します。

(仮称)大谷・杉久保地区公園整備事業

新規 1600万円

東名高速道路海老名サービスエリア下り線に隣接する都市公園と地域振興施設の整備を進め、南部地域の魅力向上と活性化を図ります。

海老名駅東口周辺の自由通路延伸による歩行者空間の確保

新規 1900万円

海老名駅東口周辺の自由通路延伸に関する調査や整備方針の検討を行います。安全で回遊性のある歩行者空間の確保を目指します。